

平成27年6月30日
男女共同参画学協会連絡会

第5期科学技術基本計画及び第4次男女共同参画基本計画に対する 男女共同参画学協会連絡会からの要望

1. 数値目標の基本計画への明記と積極的改善措置策定

産学官のあらゆる分野において、女性研究者・技術者の採用、昇格促進、意思決定の場への積極的登用が必要とされています。その確かな実現のために、第4期科学技術基本計画及び第3次男女共同参画基本計画で掲げられた「**数値目標**」、そして**リーダー層における「202030の達成」**の着実な推進に向けた積極的改善措置の策定を、第5期科学技術基本計画及び第4次男女共同参画基本計画に是非とも明記して下さるよう、要望いたします。

加えて、両基本計画に明記された数値目標が実効性のあるものとなるように、我が国の全ての研究教育機関の機関長・理事・評議員等の意思決定機関、即ち「**リーダー層**」の女性割合、及び、教授・准教授・助教相当職の職位別女性割合について、国による継続的調査とその結果の公開、及び各機関の数値目標達成に係るロードマップの公表に向けた指導を要望いたします。

具体的には、「第5期科学技術基本計画に向けた中間とりまとめ（平成27年5月28日）」の以下（1）（2）（3）（4）の下線の部分に、**太字の文言もしくは内容の明記**をお願いいたします。

（1）（p.13）6. 基盤的な力の育成・強化 （若手研究者の育成、確保、活動促進）の項目で、「若手研究者」の文言を、すべて「**若手・女性研究者**」と書き換えていただきたい。

(2) (p.15, L14) 「・・諸外国と比較すると女性研究者の割合はいまだ低水準にとどまっていることから、活躍の機会を一層拡大していく・・・」と記載されているが、ここに「数値目標を具体的に明記」していただきたい。

(3) (p.21) 下から10行目から始まるパラグラフに、大学のシステム改革について触れられているが、このパラグラフに、「女性研究者・リーダーをふやす取組みに関連した文言」を加えて載きたい。例えば、卓越研究員の次に「卓越研究員制度や女性研究者採用・リーダー育成加速制度等の人材政策と・・・」と付記していただきたい。

(4) 2016年度以降の「科学技術イノベーション総合戦略」にも、2015年度総合戦略、第2部第1章(1)「女性の挑戦の機会の拡大」に相当する項目を継承し、そこにも「数値目標を記載」していただきたい。

2. 女性・若手研究者・技術者の研究力と次世代育成を支えるための「ワーク・ライフ・バランス 基盤の定着促進のための新規事業創設」

これまで大学・研究機関において高い効果を上げてきた「女性研究者研究活動支援事業」及び「子育て・介護等支援制度」の拡大・継続を要望します。さらに、男女研究者のライフイベントに際して、**柔軟な雇用形態・人事・研究制度の定着**への指導を要望いたします。

また、第5期科学技術基本計画及び第4次男女共同参画基本計画の期間において、学界・産業界も含めて、女性研究者・技術者の比率がさらに上がることが期待されています。女性・若手研究者の研究力と次世代育成を支えるために、キャリアの継続とキャリアアップに応じた効果的な**「ライフイベント支援新規事業」の創設**を要望します。

【提案例】

- 研究者の育児・介護休業期間中における**研究活動制限の緩和**
- 育児・介護期の常勤職における**「勤務内容削減制度」**の設置（給与も連動）
- 特別研究員**Dual Post-Doctoral Fellow (DPD)制度**の創設
- バーチャル研究所等の**「Dual Career支援ファンド」**の設立

(引用：男女共同参画学協会連絡会賛同学会 平成26年4月要望書・具体施策に関する追加資料1&2より)